



いやさか通信

(※「いやさか」とは、「栄える」という意味を持つ「弥栄」を平仮名で表記したものです)

弥栄町の人口

年齢	R6.10月末(R6.9月比)
0歳～14歳	442人(-1)
15歳～64歳	2,137人(+2)
65歳～	1,854人(+1)
合計	4,433人(+2)

10/29
(水)

水辺公園管理作業

弥栄町区長連絡協議会で秋の管理作業を実施しました。当日はあいにくの雨模様でしたが多くの方にご参加いただいたお陰で、はごろも苑に向かう遊歩道の草刈りや、桜の枝切もできました。また別日には高圧洗浄機を使用し、遊歩道のコケ落としも実施しました。



新コミュ情報

11/6
(水)

いやさか溝谷 視察研修

溝谷校区は早くから小規模多機能自治に取りんでおられる「与布土地域自治協議会(兵庫県朝来市)」へ視察に行きました。

事務局長の奥幸之さんからは「今、地域の担い手として活躍している世代も近い将来、高齢化によって世代交代をしていかなければならない。しかし、人口も減っており、後継者を見つけること自体が困難になっている。県の補助金などを活用しながら、実現可能な短期目標を設定し、自分たちの手で『いつまでも安全安心で住み続けることができるまち』を残すべく活動している」とのお話がありました。



11/12
(火)

いやさか鳥取 視察研修



鳥取校区は地域防災の取り組みに生かすため「人と防災未来センター(兵庫県神戸市)」へ視察に行きました。

この施設は1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災の経験と教訓を世界や未来へ発信することを目的に作られました。

地震発生の瞬間を再現した映像や、震災直後のまちを再現したジオラマ模型、復興に至る町や人のドラマ映像などを見て回り、防災・減災への意識を新たにしました。



10/27
(日)

五色桜管理作業

弥栄町区長連絡協議会で国道482号および府道網野岩滝線周辺に植樹した桜の木周辺の美化作業を行いました。この取り組みは春と秋の年2回実施されています。



11/23 ~ 12/13
(土・祝) (金)

吉野地区 ミニ文化祭・ミニ収穫祭

11月23日(土・祝)に吉澤区でミニ収穫祭が行われました。会場では地元で採れた野菜などのほか、区の福祉委員さんが作られたカレーが販売され大いに賑わいました。また、

収穫祭に合わせて、吉野地区ミニ文化祭も行われ、吉野地区の人やいきもの、風景を撮影した写真や、絵画等の作品が展示されました。

ミニ文化祭は12月1日(日)から芋野公民館、12月8日(日)から堤公民館でも行われます。

令和6年度
吉野地区ミニ文化祭
(作品展覧会)

◆会場・会期：下記のとおり
◆開催時間：10時～12時頃(初日のみ) 平日は区事務所の開所時間と同じ

吉沢公民館	11月23日(土・祝) 同時開催：ミニ収穫祭 11月23日(土・祝)～11月29日(金) ※11月24日(日)は休館です。
芋野公民館	12月1日(日) 同時開催：サロン 12月1日(日)～12月6日(金)
堤公民館	12月8日(日) 同時開催：餅つきイベント 12月8日(日)～12月13日(金)

★「吉野地区の人・いきもの・風景」写真展
★作品展示(絵画・絵手紙・手芸品など)
★特別展示 京丹後市民遺産認定「吉沢区有文書」

主催：いやさか吉野地域づくり協議会

11/3 弥栄町文化祭駅伝大会 (日)

7区から8チームが出場しました。
大会成績は次のとおりです。

- | | |
|-----|-----|
| 優勝 | 溝谷 |
| 準優勝 | 黒部 |
| 3位 | 和田野 |
| 4位 | 井辺 |
| 5位 | 外村 |
| 6位 | 芋野 |
| 7位 | 鳥取 |
| 8位 | 溝谷B |



※溝谷Bは
オープン参加

吉野地域 地域版ふるさと納税 サポーター募集

地域版ふるさと納税とは、地域が行うプロジェクトに必要な資金を、ふるさと納税を活用して全国から募り、集まった寄附金が補助金として交付されるものです。

吉野地域の大切な文化や風景を守り、その魅力を広く発信しながら継承していく取り組みを行いますので、皆様のご支援をお願いいたします。

詳細・お申し込みは
「京丹後市ふるさと納税」
特設サイトHPをご覧ください。



地域話題を募集

地域行事やサロン、学校ニュース等、いやさか通信に掲載を希望される方は弥栄市民局までご連絡ください。

※誌面の都合上、すべてのご希望に添いかねる場合がございます。



いやさか通信の
バックナンバーはこちら

発行：京丹後市役所 市長公室 弥栄市民局
☎0772-69-0715